

# 〈戦略的大学連携支援事業〉

参加無料

第1回

## 教養教育フォーラム

平成21年3月7日(土) 13:30~16:30  
(開場13:00)

京都府立大学 合同講義室棟3階 第3講義室

【基調講演】

### 「教養教育に求められているもの」

日高敏隆氏

京都市青少年科学センター所長  
前総合地球環境学研究所長

【パネリスト】

- |       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 日高 敏隆 | 京都市青少年科学センター所長<br>前総合地球環境学研究所長 |
| 牧野 宏治 | 株式会社松風<br>取締役人事部長              |
| 赤坂 裕三 | 京都八幡病院長                        |
| 出野 一成 | 京都府人事委員会事務局長                   |
| 森迫 清貴 | 京都工芸繊維大学<br>工芸科学研究科副研究科長       |
| 花井 一光 | 京都府立医科大学<br>教養教育部長             |
| 中 純夫  | 京都府立大学教養教育センター<br>副センター長       |

【コーディネータ】

- |      |                       |
|------|-----------------------|
| 高原 光 | 3大学連携推進協議会<br>教養教育部会長 |
|------|-----------------------|

主催：京都府立大学、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学、京都府

## ■開催テーマ

# 「教養教育に求められているもの」

近年の様々な科学や技術の高度化に伴い、これを活用する人間には高い倫理性や社会性が求められ、社会を担う責任ある個人としての自覚を養うことが必要となっています。

今回のフォーラムでは、その根底を育む教養教育のあり方について、社会・大学それぞれの立場から検討を行います。

- 各大学の教養教育の理念と特色
- 社会が求める大学における教養教育のあり方
- 大学から社会にどのような人材を輩出しようとするか など

## ■プログラム

13:00-13:30	受付
13:30-13:40 (10分)	開会
13:40-14:20 (40分)	基調講演 日高 敏隆 氏
14:20-15:10 (50分)	パネリスト発表
15:10-15:25 (15分)	休憩
15:25-16:05 (40分)	パネルディスカッション
16:05-16:30 (25分)	質疑
16:30	閉会

## ■定員

200名 【参加無料】  
(先着順・事前申し込み不要)

## ■会場: 京都府立大学

京都市左京区下鴨半木町1-5  
(地下鉄北山駅下車南へ徒歩6分)

## ■お問い合わせ: 事務局企画室

Tel: 075-703-5147

E-mail: kikaku@kpu.ac.jp

## ■講演者略歴

### 日高 敏隆 (ひだか としたか)

1930年生まれ。東京大学理学部動物学科卒業。東京農工大学教授、京都大学理学部教授、滋賀県立大学学長、総合地球環境学研究所所長を経て、京都市青少年科学センター所長、京都精華大学客員教授。京都大学名誉教授。理学博士。チョウやガの配偶行動を解析し、日本の動物行動学研究の先鞭をつけた。1982年に日本動物行動学会を設立、初代会長に就任。著書に『チョウはなぜ飛ぶか』（岩波書店、毎日出版文化賞受賞）、『春の数えかた』（新潮文庫、日本エッセイスト・クラブ賞受賞）など多数

